

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」 仙台加茂校			
○保護者評価実施期間	令和 7年 11月 22日		～	令和 7年 12月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数)	13名
○従業者評価実施期間	令和 7年 11月 22日		～	令和 7年 12月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 1月 12日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもは安心感をもって通所していますか。	今後もその日のお子様のご様子に合わせて関わり方やご支援内容を工夫すると共に、保護者様と情報共有をしながら直接的な支援だけではなく環境づくり等も調整することで、安心して過ごせるようにしてまいります。	よりお子様が安心していただけるよう、担当以外の職員もお子さまの情報をしっかりと把握したり、お子様のペースに合わせながら多様な職員が関わったりすることで、事業所全体に対して安心感を持っていただけるよう努めてまいります。
2	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	行事やご家庭状況を把握し、ご送迎くださる保護者様にも積極的にお声をかけさせていただくようにしております。見学時の保護者様向け感想シート等も活用し、コメントにご返答したり、適宜相談支援をご提案したりしております。	所属園をはじめとする関係機関との連携で具体的なサポート事例を提案したり、就学先や併用事業所等の情報も共有したりすることで、より保護者様のご不安に寄り添ったサポートを行ってまいります。
3	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	保護者様とのアセスメント面談の他、日々の支援ごとのフィードバック・相談支援内容および、計画作成のための職員間会議では担当以外の各有資格・経験職員の専門性から多角的な意見をもとに、個別支援計画を作成しております。	モニタリング・アセスメント面談にて、引き続き丁寧にお話を伺うと共に、お子様の支援を丁寧に見極めながら6か月に限らずに、発達・環境状況に合わせ臨機応変に計画作成を行ってまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	系列事業所の「アクセスジョブ」の研修会や外部講師をお呼びしての講演会を開催させていただきましたが、周知が不十分でございました。	より幅広く保護者様がご参加いただけるよう、日程や回数・会場等を調整しながら、交流の場となる「ママカフェ」や講演会の開催に引き続き努めてまいります。
2	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	月1回程度小集団療育をはじめとするイベントや季節の工作等を配信しておりましたが、周知が不十分でございました。	LINEをはじめとするSNSの活用しより保護者様と情報を共有できるよう努めてまいります。また、定期的に事業所通信を作成し、イベント内容等をお伝えしてまいります。
3	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	年4回（6月：不審者対策、9月：台風、10月：火災、3月：地震）の防災訓練や、感染対策訓練等を実施しておりますが、周知が不十分でございました。	年に数回、どのような訓練を実施したか具体的にご提示したり、玄関先の訓練報告書をより閲覧しやすくしたりしてまいります。また、お子さまを交えた訓練の取り入れ方を工夫してまいります。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台加茂校

公表日 2026 年 2 月 14 日

利用児童数 18名

回収数 15名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1	0	0	・利用者が最大人数の際にやや狭さを感じる時がある。	法令に遵守したスペースを確保しておりますが、引き続き入退出の動きや教室内の移動・運動課題等での安全面に細心の注意を払って参ります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1	0	0	・利用時間内に電話をかけてもつながらないことがある。	法令で定められた職員数を配置しておりますが、ご不便をおかけし申し訳ございません。留守番電話サービスも活用しておりますので、ご面倒ではございますがそちらに伝言を残していただけたら、折り返しのご連絡を差し上げておりますので、何卒ご検討をよろしくお願いいたします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1	0	1		引き続き、お子様に分かりやすいよう視覚的補助や環境整備に努め、安心できる空間づくりを行ってまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	0	0	0		毎日の清掃や定期的な備品整備等を行い、お子様が快適で安全に過ごせるよう、環境づくりを心がけております。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	0	0	0		職員全員が定期的に発達に関する研修を受けており、また専門職員から直接指導を受ける等、各自の資格も活かしながら、お子様に最適な支援を提供できるように日々努めております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	0	0	0		支援内容は定期的に見直しを行い、プログラムの更新や調整を行っております。常にお子様の成長に適した支援を提供できるよう努めております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	0	0	0	・個別支援計画はいつも細かく内容を立てて頂き、変更等があった場合もいつも保護者と一緒に内容を確認してくれるのでありがたいです。こちらの要望等もいつも親身になって聞いてくれるのでありがたいです。	ありがとうございます。引き続き、お子様だけでなく保護者様にも安心していただけるよう、丁寧な聴き取りと作成・ご説明に努めてまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	0	0	0		お子様の個別のニーズに応じた支援内容を設定し、具体的な支援方法を明確にしております。支援の進捗を定期的に評価し、必要に応じて計画を見直しながら、より効果的な支援を提供できるよう努めております。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0		支援の進捗や成果について職員全員で定期的に確認し、必要に応じて計画を見直しながら、最適な支援提供に努めております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	1	0	0		お子様の活動中のご様子について事業所内で情報共有し、興味や成長に合わせたプログラム内容を提供できるよう努めて参ります。今後もプログラムを柔軟に見直しするなど、お子様が楽しみながら成長できる活動を提供して参ります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	1	3	6		保護者様のご要望に応じて検討しておりますが、事業所内で小集団療育などを開催し、別地域のお子様との交流療育を実施しております。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	0	0	0		ご契約時のご説明とともに、事業所玄関付近にて常時左記書類を閲覧できるよう設置しております。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	0	0	0		計画内容は保護者さまに丁寧にご説明し、共有させていただいております。今後もお子様の特性や発達段階に合わせて作成・説明を行わせていただきます。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1	1	3		支援のご見学やフィードバック、相談支援を通して、ご家庭での対応方法などの共有をさせて頂いております。また、外部講師や就労移行支援事業所と連携した研修会を開催しておりますので、そちらへのご参加も検討いただけますと幸いです。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	15	0	0	0		フィードバック等を通して保護者様と職員が定期的に情報共有を行い、お子様の健康や発達状況について共通理解を図っております。また、担当した職員よりミーティング等を通して事業所内での情報共有も図っております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	0	1	1	・まだ通い始めて数か月なので（「わからない」を選択）。	この度は改めてご契約くださいまして、誠にありがとうございます。計画更新に伴う面談の他、随時子育てをはじめとするお悩みへのご相談支援を、事業所内・オンライン等にて実施しておりますので、ご遠慮なくご利用ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	0	0	0		今後も引き続き、お子様と保護者様のご要望やお気持ちに真摯に寄り添いながら支援提供ができるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	1	10	・利用している教室で講演会までいなくても、保護者向けの勉強会？交流会？があってもいいかもしれない。	ありがとうございます。ご意見ご要望を大切に、開催を前向きに検討してまいります。県内事業所合同ではございますが、研修会を開催しておりますので、そちらも合わせてご参加いただけますと幸いです。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	0	0	1	(未回答：2)	保護者様からの相談や申し入れについては全体で常時共有を図っておりますので、引き続き迅速かつ適切に対応して参ります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	0	0	0	(未回答：2)	お子様・保護者様の状態に応じた意思疎通・情報伝達などに配慮しております。今後も合理的配慮の推進に尽力してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	2	1	7	(未回答：2) ・本項目外だがLINE運用が無くなったように感じる。	LINEにつきましてご不便をおかけし大変申し訳ございません。現在改良中でございますので、運用再開に尽力しご案内を行ってまいります。また、自己評価等につきまして、ホームページより閲覧が可能です。リンク先につきまして玄関付近に掲示をしておりますので、そちらもご利用ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	0	(未回答：2)	個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。今後も個人情報の取り扱いに細心の注意を払って参ります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	4	0	2	(未回答：2) ・説明・周知・策定はされている。 ・訓練が実施されているかは実際に見たことがないので不明だが、発生時の対応については文書も添えて説明があった。	ありがとうございます。訓練につきまして、現在は災害時のお子様の動きを想定し職員のみで行っております。引き続き訓練を定期的に実施し、お子様の安全に努めて参ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	2	0	8	(未回答：2)	事業所内に防災避難訓練報告書の閲覧用ファイルを設置しております。また、火災や地震等の防災避難訓練実施前後のお知らせも掲示しております。保護者様により一層ご覧いただけるよう周知に努めて参ります。併せて、避難経路等について保護者様へ口頭でお伝えし確認していくよう努めて参ります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	1	0	1	(未回答：2)	事業所内でのお子様の安全対策や緊急時の対応手順を職員全員が共有し定期的に確認しております。今年度の安全計画につきましては玄関付近に設置しておりますので、ご自由に閲覧ください。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	1	0	3	(未回答：2) ・事故に遭遇したことがない。	ありがとうございます。引き続き、事故が怒らぬよう細心の注意を払って参ります。また、万が一事故等が発生した際は保護者様へ速やかにご連絡し、事故等の状況や対応について詳しく説明を行っております。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	13	0	0	0	(未回答：2) ・いつもクラ・ゼミがあるときは本人は楽しみにしている様子です。	ありがとうございます。今後もお子様が楽しみにしていただけるような教材・支援の提供に努めると共に、安心して職員と関われるよう配慮して参ります。

満 足 度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13	0	0	0	(未回答：2)	これからもお子様と保護者様の気持ちに寄り添い、ご本人様だけでなくご家族様にも楽しみながら療育を受けていただけるよう努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	0	0	0	(未回答：2) ・クラゼミに通ってから言葉はもちろんですが、読み書きもできるようになり、先生方の支援に大変感謝しています。 ・支援プログラム、スタッフの方の支援内容や対応、親への共感と支援、相談の手厚さ、どれをとっても大変満足しています。	温かいお言葉、誠にありがとうございます。 また、日々、当事業所の運営・支援にご理解・ご協力くださいますこと、感謝申し上げます。 今後も、知育・社会性等のスキルだけでなく、ご利用くださるお子様・ご家族様のお心もご満足いただけますよう、職員一同精一杯ご支援をしてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台加茂校					公表日		2025 年 2 月 14 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		法令に遵守したスペースを確保しております。					
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		法令で必要とされる配置数を満たしております。お子さまの発達段階や支援ニーズに応じて、個別の支援が十分に行えるように配慮しております。					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		設備等に危険箇所がないか毎日確認しております。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日の清掃と併せて、年2回程度の整備点検や空調用品の清掃を実施し、清潔に過ごしていただけるよう努めております。					
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		必要に応じて、静かな時間を持ちたいお子さまには、個別のスペースを提供し、集中したりリラックスできるよう配慮しております。					
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		職員全員が年2回以上の評価シートの作成および管理職との面談を実施し、職員一人ひとりの目標設定や振り返りを行っております。					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者様へ事業所評価アンケートを実施し、業務改善に繋げております。いただいたご意見は、職員全体で共有し、業務改善や支援の質向上に活かしております。					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的に職員ミーティングを開催し、現場での課題や改善点を共有しております。そこで出された意見や提案をもとに、業務改善やより良い環境づくりに反映させております。					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	現在は、利用者様・他事業所(同法人)の2者評価を取っております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありません。	今後必要に応じて実施を検討してまいります。				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		全職員が受講できる法人主催の定例研修を毎月開催しております。また、新入社員には初任者研修を実施する等、職員の資質の向上を図っております。					
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		作成いたしました支援プログラムにつきましては、事業所ホームページにて公表しております。					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		契約時・計画期間ごとに、保護者様よりアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しております。一人ひとりに最適な支援計画を策定し、個別のニーズに基づいた支援が行われるようにしております。					
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		支援計画作成のための会議を開催し、職員間で情報共有・共通理解を深めながら、個別のニーズや目標に基づいた支援内容の検討をしています。					
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		計画作成後、職員全員が内容を確認し、共通理解を持って支援にあたっております。目標達成状況について必要に応じて計画を見直しながら、最適な支援提供に努めております。					

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		契約時・計画更新ごとに統一したアセスメントシートを使用し、個別支援計画を作成しております。また、個別支援計画に沿った評価内容や日々の行動・様子を記録し、全職員が確認できるようにしております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		お子さまの個別の課題やニーズに応じた支援内容を設定し、具体的な支援方法を明確にしております。支援目標の達成状況を定期的に評価し、必要に応じて計画を見直ししながら、より効果的な支援を提供できるよう努めております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		ケース会議等において、お子様の課題やニーズ等を職員間で共有・議論しながら、チームでプログラムの立案を図っております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		お子様の特性や成長等に合わせて、プログラム内容を柔軟に都度見直しをしております。また、お子様が楽しみながら活動できるように、興味に合わせたプログラム内容の工夫に努めております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		お子様の状況と保護者様のニーズ等に応じて個別支援計画を策定しております。また、保護者様のニーズに応じて、「男児・女児」「年長児の就学に向けて」といったグループ・ねらいを適宜調整しながら、小集団療育やペア療育を実施しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日朝礼を実施し、職員間での情報共有を行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		毎日終礼を実施し、職員間での情報共有を行っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎支援毎に指導記録を取り、お子様の成長や状況に合わせて支援の見直しを行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		少なくとも6ヶ月に1回以上、保護者様と面談を行った上でモニタリングを実施し、見直しの必要性を判定しております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者が出席しております。必要に応じて担当指導員も出席しております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		お子さま一人ひとりのニーズ等に応じて、医療的なサポートや福祉サービスを必要なタイミングで提供できるよう、関係機関と情報共有を行っております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		併行利用や移行に向けた支援に関係する機関との会議や訪問等にて情報共有を行い、相互理解に努めております。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		保護者様のご要望に応じて、情報提供書の作成を行っております。支援内容や活動状況に関する情報を適切に提供しております。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
		(31は、事業所のみ回答)				



	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		研修等に参加させていただいております。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○	現在、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や地域の他のこどもたちとの積極的な活動機会は設けておりません。	事業所内で小集団療育を開催し、別地域のお子様との交流療育を実施しております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		支援後にフィードバックの時間を設け、細やかな情報共有ができるよう努めております。また、ご要望に応じてお電話等での情報交換を行っております。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		保護者向けの講演会や研修を年数回開催しております。また、他法人が開催する保護者様向けの研修やお子様参加できるイベント等の情報提供にも努めております。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に丁寧に説明するとともに、事業所内に重要事項説明書を閲覧できるよう設置しております。支援プログラムに関しては、フィードバック等にて説明を行っております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		成長やニーズに応じた支援が行えるよう、お子さまや保護者様の意向を反映した計画を作成しています。意思を尊重し、個別の状況に応じた柔軟な支援が提供できるよう努めております。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		支援内容や具体的な目標について詳しくご説明した上で、保護者様からの同意を得ております。計画に関して疑問点やご要望があれば、その場でお伺いし、必要に応じて修正や調整を行っております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		支援後のフィードバック等でご家族様からの相談に都度応じております。また、ご要望に応じて子育ての悩み等に対する相談・面談を実施し、必要な助言と支援を行っております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		外部講師を招いての講演会や地域ごとでのママカフェを開催しております。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		フィードバック等で保護者様から頂いたご質問やご相談に対して管理者に報告する体制を整備し、迅速かつ適切な対応を行っております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		定期的にブログを活用して活動の様子や季節の制作物の写真等を発信しております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		お子様・保護者様一人ひとりに応じた意思疎通・情報伝達などに配慮しております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	地域住民を招いての行事の定期開催は行っておりません。	「子育て支援ネットワーク」に参加し、地域団体や自治会との情報共有・連携を深めております。引き続き、事業所の存在や活動を地域住民に認知していただけるよう努めて参ります。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルを策定し、研修・訓練を実施しております。マニュアルは保護者様にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		マニュアルを策定し、避難訓練を定期的に行っております。訓練報告書は保護者の方にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		お子さまの安全を最優先に考え、医療面での配慮が必要な場合には、保護者様と連携して情報を共有し、緊急時の対応がスムーズに行えるよう準備をしております。	

非常時等の対応	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		食事提供はしておりませんが、アレルギーの有無を確認し、支援時に該当物質との接触が起こらないよう配慮しております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		お子さまが安全に過ごせる環境を提供するため安全計画を策定し、定期的な研修や訓練を実施しております。職員は、緊急時対応や事故防止に関する知識を深め、安全管理に必要な措置を講じております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画を策定し、保護者の方にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例が起こった際は、職員間で再発防止に向けた対策会議を開催し、記録に残しております。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修を定期的の実施し、職員全員が十分な知識と理解を持てるよう努めております。また、虐待防止に関する方針や手順を明確にし、職員が常に適切に対応できる体制を整えております。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		身体拘束がやむを得ない場合には、その理由と具体的な対応方法を事前に保護者様に説明しております。身体拘束の取り扱いや実施の基準について説明を行い、必要に応じて計画に記載しております。	